

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2023年 11月 5日
留学先大学	ミーコラス・ロメリス大学（日本語名） Mykolo Romerio Universitetas（現地言語名）
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名（日本語）：人間社会学部 （現地言語での名称）：Faculty of Human and Social Studies <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2023年8月－2024年6月
明治大学の所属学部等	商学部商学科・グローバルビジネスコース（学部/学科/研究科/専攻等）
学年（出発時の本学での学年）	3年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

リトアニア・留学先の基本情報、ビザの取得方法などの情報は、明治大学の留学報告書など各ウェブサイトを中心に使用しつつ、集めました。リトアニア留学を経験した日本人学生は他国への留学経験者と比べて少ないことから、日本語に限らず英語のウェブサイトを利用することもありました。また留学経験がある、あるいは海外の大学に通っている友人がいるため、彼らの体験談も参考にしました。留学を開始してから知る、また聞いていたこととは正反対のことが起きるということが私の場合多かったのですが、留学を行うにあたり基本情報を多く集めるに越したことはないと思います。語学に関しては正直のところ英語のみに専念しました。リトアニア語のこんにちは・ありがとうのみ覚えていれば、リトアニアの場合は基本的に問題はないと思います。

II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：National Visa(D-type)	申請先：VFS Visa Application Center
ビザ取得所要日数：3週間 （申請してから何日/週間要したか）	ビザ取得費用：18,900円

1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

ビザ申請書(VFS 公式サイトの特典フォーマットに沿って作成します)、必要書類チェックリスト (VFS 公式サイトからダウンロードできます)、パスポート、パスポートのカラーコピー、英文残高証明書 (私の場合普通預金残高が 5000€以上のもを用意しました)、留学先大学の入学許可証 (メール添付の PDF を印刷したもの)、留学先大学発行の Mediation Letter (下記の申し込み手順参照)

※提出が求められたのは以上の書類ですが、必要書類チェックリスト記載のもの全てを用意した方が無難です。

2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

- 1.留学先大学からメールを通して入学許可証を受け取る。
- 2.VFS Visa Application Center のビザ申請予約を VFS 公式サイトを通じて取る。
- 3.留学先大学にメールを通じてビザ申請日を伝え、Mediation Letter の発行を申請する。
- 4.予約日当日に必要な書類を持参し、ビザセンターに訪問する。
- 5.ビザの郵送をお願いしていない場合、新たにビザ受け取りの予約を取り、ビザセンターに改めて訪問する。

3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接があった方は、どのような質問を受けましたか？

面接はなく、書類提出のみでした。

4. ビザ取得に関して困った点・注意点

発行されたビザを取りに行く際にも、事前にビザセンターの予約を取る必要があるため、ビザ郵送サービスの利用、あるいは早めに必要書類を準備し、早めにビザセンター訪問の予約を取ることをおすすめします。

II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）

現地 SIM の利用ができるよう、携帯電話の SIM ロックを解除していない場合は事前に日本でロック解除することをおすすめします。またロシア現地ではほぼクレジットカード決済が利用可能ですが、万が一に備え現金(ユーロ)はあらかじめ日本で用意することをおすすめします。私は 200€(≒32,000 円)を渡航前に用意しました。荷物運送に関しては、私が今回渡航の際に利用したターキッシュ・エアラインズでは1個あたりの受託手荷物の最大外形寸法は 158cm、最大重量は 23kg となっており、それを 2 つ預けることが可能でした。そのうち一つのスーツケースは最大サイズのものにすることをおすすめします。



Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	ターキッシュ・エアラインズ（羽田発イスタンブール経由）				
航空券手配方法	ターキッシュ・エアラインズ公式サイト 公式サイトを通じて Miles&Smiles の登録、明治大学の英文在籍証明書を公式サイト上に提出することで、学割の申請ができます。 ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	ヴィリニウス国際空港 (VNO)	現地到着時刻	10:50		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (Boltというライドシェアリングサービス)
移動の所要時間	20分				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等 空港の到着ロビーを出てすぐのロータリーにタクシーが待機していますが、料金が高いということ、またトラブル防止の観点から、Bolt アプリの使用を強くおすすめします。Bolt 利用の場合、12€(≒1900円)ほどかかります。					
大学到着日	8月28日12時頃				
2. 住居について					
到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。			
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他（ ）		
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> その他（三人部屋）		
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他（ ）		
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他（ ）		
住居の申込み手順	渡航前7月頃に大学から寮の案内に関するメールが届きます。				
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？					
大学側が寮の提案、またその手続きの手順を示してくれました。しかし予約と同時に初月分の寮利用料金の支払いが必要で、決済方法が Paysera という現地のサービスに限られ、入金の際に国際送金を行う必要があり、手続きが複雑でした。					
3. 留学先でのオリエンテーションについて					
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
日程	8/28-31				
参加必須ですか？	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加				
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料（金額： ）				
内容の様子は？	リトアニア国内の Trakai、Druskininkai への旅行、大学内施設でのアクティビティを通じた交流の機会が設けられました。留学生みんなが積極的でした。アクティビティの一部は有料でした。				
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
授業開始日	9月1日から				

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて**1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？**

日本で事前に学生ビザの申請を行った場合は、特にありません。

2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

特にありません。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

いいえ。

日本で事前に開設したソニー銀行の口座・デビットカードを利用しており、デビットカードとしての利用はもちろんのこと、デビットカードを利用し現地 ATM を通して現金の引き落としが来ています。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

いいえ。

Ezys という SIM を購入・利用し、自分の iPhone を引き続き使用しています。

V. 履修科目と授業について**1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？**

出発前に（7月1日頃）

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他（ ）

到着後に（ ）月（ ）日頃）

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他（ ）

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

あった

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？**優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？**

渡航前に Word を利用して指定の書類に履修希望科目を入力し、それを大学のサイトにアップロードし履修登録を行うのですが、私の場合登録していた科目の開講日時が履修予定の他の科目と重なっていたため、授業開始から最初の 2 週間で複数の興味がある科目を受講し、その上で履修変更を行いました。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

一部の科目を除き、授業の変更並びに追加が可能です。



VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。							
	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00	授業 (Communication and Journalism)						
10:00	授業	授業 (Basics of Marketing)			ジム		
11:00	授業(ゼミ) (Communication and Journalism)	授業			ジム		
12:00	授業(ゼミ)	授業(ゼミ) (Basics of Marketing)					
13:00		授業(ゼミ)					
14:00							
15:00		授業 (Basic Lithuanian)					
16:00		授業					
17:00	授業 (Basic Lithuanian)	授業 (Creative Writing)		授業(ゼミ) (Creative Writing)	課題		
18:00	授業	授業	ジム	授業(ゼミ)	課題		
19:00							
20:00							
21:00							
22:00				課題			課題
23:00	空欄部分 は基本的に 自由時間です。			課題			課題
24:00							

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

今私が通っているミーコラス・ロメリス大学は自然に囲まれている、ヴィリニウス中心地からバスで40分の距離に位置する大学です。私が通い始めた2023年秋学期においては、リトアニアを含めウクライナやドイツ、イタリアなどのヨーロッパ各地はもちろんのこと、カザフスタンやアゼルバイジャン、ヨルダンなどの中東の国々、韓国や中国、バングラデシュなどのアジアの国々、またアメリカ、ガーナなどその他の地域出身の学生たちが在籍しており、国際性に富んでいることが特徴の一つです。リトアニアの公用語はリトアニア語ですが、この大学では多くの科目が英語で開講されており、留学前にある程度のリトアニア語を身につけなければならないということは正直ありません。また上記の通り一週間のスケジュールを掲載しましたが、私の場合週により時間割が異なります。私は現在大学のキャンパスから徒歩で5分ほどの距離にある寮に住んでおり、台湾、ドイツから来た学生と三人で生活を共にしています。寮内のトラブルに関しては、共同冷蔵庫から食品が盗まれるなどの些細なことは時々ありますが、大きく心配することはないと思います。生活費についてですが、寮費は水道光熱費を含め16,000円ほどと破格の安さです。食費は食材によって異なりますが、全体的に日本とそれほど物価の差はないと考えて問題ありません。ただ外食は日本と比べ若干高い場合が多いです。私生活は普段の授業、課題のみならず、パーティーに参加したり、週末は友達とバーに行ったりなどして交流を深めることにも時間を充てています。ヨーロッパには多く国々があり、それに比例して様々な文化が集積しています。多くの文化を身近に体感することができる、これがリトアニアを含めヨーロッパ留学の一番の強みだと思います。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

私も留学を開始するにあたり、渡航前はリトアニアの基本情報の収集や英語学習の継続を行っていたのですが、いざリトアニアに来てみると自分が想定していたとは違うことが起きる、また英語で自分が考えていることを上手く伝えることができないなど、自分の思い通りにならないことが留学開始直後は何回もありました。しかし留学が始まって2ヶ月以上が経ち、そのようなトラブルは行動力さえ備わっていれば克服できるということを実感し、日常的にそれを心がけています。きっとこの留学近況報告書を読まれている方々の多くが留学を行うことを検討し、近いうちに留学を経験すると思いますが、きっとあなたも留学を通じて失敗を多々経験するでしょう。ですが物事に失敗はつきもので、その失敗を恐れることはありません。私の言う行動力は失敗を経験してそこから学習し、積極性を持って改めて物事に取り組む、その繰り返しです。行動力は留学を通じて自分の目標を達成する上での一番のキーとなります。また行動力さえあれば、留学に関するあらゆる心配をすることはないと私は考えます。留学は異国に身を置き、大学で勉強をする、友達と会話する、ただ街中を歩くなど様々な場面から経験を重ね、自分に今まであった価値観を見直し、書き換えることができるまたとない貴重な機会だと思います。私のアドバイスを一つの参考にし、留学実現への努力を継続していただければ、私としても幸いです。心から応援しています。

